



1月末にはどっさり雪が積もり、子どもたちは大喜びで雪遊びを楽しみました。いろいろな遊び方があって、走ったり寝転んだり全身で雪を楽しむ子、誰も踏んでいない雪の上に自分の足跡をつけたくて人のいないところを選ぶように歩いている子、そっと触ってみる子、友だちと協力して雪だるまを作る子・・・寒さを忘れて楽しんでいましたよ♪雪って子どもたちにとって本当に面白くて、不思議で、感覚を刺激するものなんですね。



さて、保育園の2月3月というのは、この一年間の成長を感じながら、各クラス共に運営を進めていきます。

幼児期の終わりまでに育てて欲しい姿(10の姿)について玄関に掲示をしていますのでご存じの方も多いかと思えます。保育園では乳児の頃から年長児に向かって生活や遊びを通して学びの基礎が出来るよう取り組んでいます。

急に年長になったからといっていろんな力が身につくのではなく、それぞれの年齢においての「遊び」を通して、いろんな力が育まれます!

“いろんな力”って どんな力?

☆遊びの中で感じたり、気づいたり、わかったり、できるようになったりすること

☆考える力、試したり工夫する力、表現したりすること、あきらめずにやり遂げる力、失敗しても大丈夫と思える力



- ☆友だちと一緒に何かをする、自分たちがやりたいことを実現していく力
- ☆ルールや決まりの意味を理解し、それを守ろうとすること
- ☆自分の気持ちを調整しコントロールする力 など

保育園ではこのような大切な力を育むために環境を整え、それぞれの時期にふさわしい遊びを積み重ねています。また、ご家庭としっかり連携していくこともとても大切です。

2月中には保育園運営内容についてのアンケートのご協力をお願いしたいと考えておりますので、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

お正月頃によく流れていた AC ジャパンの CM です。

『白紙の未来』

わたしの将来の夢は・・・ スポーツ選手 ユーチューバー 保育士 医師 ゲームクリエイター パティシエ 作家 芸能人 プログラマー・・・

今ある、様々な仕事。近い将来、そのおよそ49%をAIやロボットが担えるようになる、という予測がある。

まだ見ぬ仕事や働き方がうまれていく、白紙の未来。

子どもたちが、自分らしい道を一歩ずつ切り拓いていけるように。

子どもたちと向き合い、ともに歩んでいく社会へ。

子どもたちが大人になる時、どんな時代になっているのでしょうか。不安もありますが、未知は豊かな可能性ともとらえられます。

このCMは『必要なのは新しい価値観、日々変化していく状況と向き合っていく寛容さ。子どもたちを支え、ともに歩んでいく社会を目指そう。』

そういうメッセージを込めて作成されたそうです。

まだ見ぬ仕事や働き方が生まれていく白紙の未来へと進む子どもたちが、自分らしく、たくましく生きていくことができるよう、今は温かく丁寧な保育、受容的で応答的な保育を大切にしたいと改めて感じたCMでした。



♥れもん組三島保育士が15日より産前休暇に入ります。よろしくお願いいたします。

2日(金) 節分会

3日(土)~4日(日) アートフェスティバル

*旧本陣記念館にめろん・ぶどう組の作品が展示されます

6日(火) スマイルクラブ

13日(火) れもん組クラス懇談 めろん組和太鼓

15日(木) お弁当の日 みかん組親子活動

21日(水) 誕生会 27日(火) めろん組和太鼓

29日(木) 交通安全教室

